

二〇二四（令和六）年度

花園大学大学院 修士課程（春季募集）

文学研究科 国文学専攻

入学試験問題 専門科目

【注意事項】

- ①問題は、「中古」「中世」「近現代文学」「現代文化」の四分野があります。その中から二分野を選択して解答しなさい。
- ②解答用紙には、受験番号・氏名のほか、選択した分野も明記しなさい。
※「現代文化」の解答は横書きの解答用紙を使用のこと。
- ③問題用紙と解答用紙は、すべて回収します。
- ④試験時間は九〇分です。途中で退出することはできません。

中古文学の問題を選択した場合は、三問とも解答すること。

〔設問一〕次の各文章は、平安時代に成立した文学作品の冒頭部である。作品名（文章名）と作者名を答えなさい。なお、作者不明の作品の場合は「作者未詳」、不明だが有力視されている伝承作者がいる場合は「作者未詳（伝○○）」と記すこと。

①夢よりもはかなき世の中を、嘆きわびつつ明かし暮らすほどに、四月十余日にもなりぬれば、木の下くらがりもてゆく。築土の上の草あをやかなるも、人はことに目もとどめぬを、あはれとながむるほどに、近き透垣のもとに人のけはひすれば、たれならむと思ふほどに、故宮にさぶらひし小舎人童なりけり。

②やまとうたは、人の心を種として、万の言の葉とぞなれりける。世の中にある人、ことわざ繁きものなれば、心に思ふことを、見るもの聞くものにつけて、言ひ出せるなり。

〔設問二〕『伊勢物語』第三段（ひぢき藻）を読み、後の問に答えなさい。

むかし、男ありけり。懸想じける女のもとに、ひじき藻^{*}といふものをやるとて、

思ひあらばむぐらの宿に寝もしなむひじきものには袖をしつつも

二条の後の、まだ帝にも仕ふまつりたまはで、ただ人にておはしましける時のことなり。

*「ひぢき藻…ひじき（海藻）のこと。

①本段の本文内容に基づいて、この作品における「語り」の性格および和歌の働きについて、解説しなさい。

②傍線部の和歌を、用いられている修辞に留意しつつ、現代語訳しなさい。

〔設問三〕「作り物語」の成立と展開について、主要な作品名や人物名を示しつつ、概説しなさい。

中世文学

*中世文学を選択した場合は、以下の四問すべて解答下さい。

問一 以下の文は、中世のある作品の、ある伝本の一部を翻刻したものです。これを適宜段落に区切り、適宜漢字を宛て、濁点と句読点を付けた本文を解答用紙に書きなさい。
なお、欠字・空欄の類は□で示して下さい。

世に宇治大納言物語といふ物あり此大納言は隆国といふ
人なり西宮殿^世の孫俊賢大納言の第二の男なり年
たかうなりてはあつさをわひていとまを申て五月より
八月までは平等院一切経蔵の南の山きはに南泉房と
いふ所にこもりゐられけりさて宇治大納言とはきこ
こえけりもとよりをゆひわけて
むしろをいたにしきて

大なる打輪を

上中下をいはす

昔物語をせさせて我は内にそひふしてかたるにし
たかひておほきなる双紙にかゝれけり天竺の
事もあり大唐の事もあり日本の事もありそれかう
ちにたうとき事もありおかしき事もありおそろしき
事もありあはれなる事もありきたなき事もあり
り少女はそら物語もあり利口なる事もありさまざま
なり世の人これをけうしみる十四帖なりその正本はつ
たはりて侍従俊貞といひし人のものにそありけるいかに
なりにけるにか後にさかしき人々かきいれたるあひた
物語おほくなれり大納言より後の事かき入たる本も
あるにこそさる程にいまの世に又物かたりかきいれたる
いてきたれり大納言の物語にもれたるをひろひあつめ
又其後の事なかきあつめたるなるへし名を宇
治拾遺の物語といふ宇治二のこれるをひろふと付
たるにや又侍従を拾遺といへは侍従大納言はへるをまなひ
て といふ事しりかたし にやお
ほつかなし

問二 文中の「宇治大納言物語」について、文中からわかることを文章で説明しなさい。

問三 この作品の名と、この作品について知るところを説明しなさい。

問四 説話（説話文学）とはどのようなものか。考えを述べなさい。

近現代文学

近現代文学の問題を選択した場合は、二問とも解答すること。

問Ⅰ 次の文章は、火野葦平『麦と兵隊』の一部である。文中の「我々」とは、従軍記者の「私」と日本陸軍のことであり、「我々」は日中戦争で中国大陸にいる。これを読み、語り手が中国の農民をどのような存在として認識しているのかについて説明しなさい。また、それとともに、その中国の農民の捉え方にはどのような問題があると考えられるのかも説明しなさい。

必要に応じて、本文を「」に括って引用しながら説明すること。

著作権処理の都合により掲載できません

問Ⅱ 近代日本における文学作品に対する検閲について、戦前期と戦後占領期では検閲する主体や検閲の方法にどのような違いがあるかを具体的に説明しなさい。また、戦後占領期に検閲を受けた作品として知っているものを挙げなさい。

現代文化

現代文化の問題を選択した場合は、2問とも解答すること。

設問1 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作権処理の都合により掲載できません

著作権処理の都合により掲載できません

著作権処理の都合により掲載できません

(佐藤健二・吉見俊哉, 2007「文化へのまなざし」佐藤健二・吉見俊哉編『文化の社会学』有斐閣アルマ, 4-8)

(問い) 傍線部「われわれが直面している「文化」の定義の難しさ」について, この文章はどのように述べていますか。その概要を説明しなさい。(200~400字程度)

設問2 日本のマンガ・アニメのグローバル展開について, 以下の三つの論点から一つを選び, 論じなさい。(字数は自由)

- (1) 「クール・ジャパン」政策
- (2) メディアの特性 (マンガ/アニメ, 紙媒体/電子媒体など) とグローバル化の関係
- (3) 出版産業のグローバル化